

確率および統計

印東太郎 著 コロナ社 刊

応用数学講座第 11 巻として刊行された本書を構成している各章の名称とその概要について述べると、1. 標本の記述：資料の度数分布ならびに相関について、2. 確率：推測統計学に関連する確率の概念とその公理について、3. 確率変数：確率論と推測統計学との関連性において、確率変数について、さらに統計量である積率について、4. 標本分布：推測統計学の母数の推定、統計的仮説の検定の課題の素描と、その基本となる標本分布について、5. 母数の推定と統計的仮説の検定：推定には点推定と区間推定とについて、検定には t 分布を用いた検定についてそれぞれ述べている、9. 実験計画

(1)：一元配置法、二元配置法、ラテン方格法、共分散分析法等、実験計画法に現われる基本的な概念の素描と計画の基本的な型について述べている、7. 実験計画 (2)：一元配置法に対する共分散分析法の適用、要因配置、格子型計画などに、その实例をもつて記述している、8. ノンパラメトリック検定その他： χ^2 分布による適合度の検定、分割表における独立性の検定、連を用いる検定など实例をもつて記述している、以上 8 章からなっている。

全体を通じ数学的な説明にあたり、式の内容を図解したり、その展開には飛躍することなく証明をつけ加えるなど親切な記述を行い、その

点に多大の努力の跡が、見受けられる。

しかし展開の論旨を明確にするために例えば式の証明の部分は小文字で書いた方が読者には親しみやすいかも知れない。また勉学には演習問題をやることは不可欠であるから演習問題がほしい。さらに推測統計学の応用分野にも若干ふれ、それに関する参考文献名を付記し発展性のある著書に記述することが望ましかつた。

いずれにしても数学的訓練にとほしい人に取つても推測統計学を学ぶにはよい参考書であると思う。

著者：慶応義塾大学助教授、A5 判 305 ページ箱入、昭和 32 年 6 月 15 日 初版発行、定価 520 円。

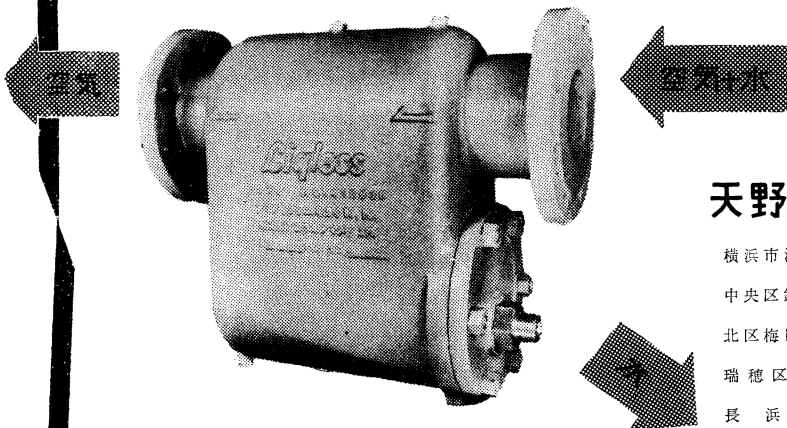
自動ドレン分離器“リクレス” patent

liqless

適用例

鉱山・造船所・土木事業
薬食品の空気輸送
パッチャーブランド
サンドブラスト
陶業・自動制御

圧縮空気中のドレンの 99% を自動的に除去!



- 特長
- ・全自動式
 - ・永久的使用可能
 - ・消耗品不要

天野特殊機械株式会社

本社工場
横浜市港北区大豆戸町 275 Tel(49)9741~2
東京支店
中央区銀座東 6 の 7 木挽館 Tel (54) 6637
大阪支店
北区梅田新道日産生命館 Tel (34) 3768
名古屋支店
瑞穂区柳ヶ枝町 1 の 14 Tel (8) 6804
福岡支店
長浜町 4 の 23 Tel (5) 2531